

## 9月17日を「安全を守る日」と定め、トラック運転手と高速道路スタッフによる安全意識向上キャンペーンを実施する

掲載日	2009年9月15日
国名	フランス
分類	安全
出典	ASF(フランス南部高速道路会社)
タイトル	17 septembre 2009 Conducteurs routiers et personnels autoroutiers, un même enjeu : la sécurité

ヴァンシ(VINCI)・グループ傘下の3つの高速道路会社——フランス南部高速道路会社(ASF)、高速道路財務産業会社(Cofiroute)及びエステレル・コート・ダジュール・プロヴァンス・アルプ高速道路会社(ESCOTA)は、2009年9月17日、それぞれが管理する高速道路で輸送業者を対象とした交通安全啓蒙キャンペーンを実施する。このキャンペーンは、「交通安全・持続可能なモビリティ週間」の一環として、国籍を問わずすべての輸送業者に対して実施される。

ヴァンシ・グループの高速道路各社は、高速道路の利用者の安全を守るのと同時に、道路の維持・監視や利用者のサポートにあたるため高速道路に毎日出勤する8,800人のスタッフの安全を守ろうと常に闘っている。

トラックの運転手たちは、ASF、Cofiroute、ESCOTAの3社が管理する4,374kmの高速道路網を、年間延べ67億km以上走行している。そのため3社は、トラック運転手に対し、安全で円滑な走行条件を提供しなければならないと考えている。

欧州交通安全憲章に署名しているヴァンシ・グループの高速道路各社は、9月17日をすべての人の安全を守るために活動する日と決めた。

### 互いを知り、自身の行動を改める

キャンペーンを彩る各種イベントはいずれも、高速道路会社のスタッフの仕事にまつわる危険やその現状をトラック運転手に説明することや、逆に、道路運送に携わる人々もまた種々の制約を抱えていることを高速道路会社のスタッフに思い出させるという共通の目的を持っている。つまり、業種間の相互理解を深め、運転マナーの向上を目指すためのものである。

イベントは、高速道路上にある下記6カ所にて同時に開催される。

- 高速A7号線北(ルシヨンにあるトラック専用サービスエリア)
- 高速A7号線南(オランジュにあるASF営業センター)
- 高速A10号線(サン＝タルヌー・サービスエリア)
- 高速A10号線(ポンテヴラールにあるCofiroute営業センター)

- 高速 A11 号線(サルト＝サルジェール・マン・サービスエリア)
- 高速 A8 号線(ラルク・サービスエリア)

トラック運転手訓練担当者、機材業者、修理業者など、道路上の安全の実現を共通の課題として掲げる人々が高速道路会社のパートナーとなり、キャンペーンの際に開催されるイベントのすべてに協力する。

ヴァンシ・グループの高速道路各社はこの特別な日に、できるだけ多くの高速道路利用者にイベントに参加してもらい、従業員の安全の向上を図ろうとするグループの意向を改めて表明したいと考えている。

2001 年に欧州委員会が発布した「欧州交通安全憲章」は、2010 年までにヨーロッパの道路で年間 25,000 人の命を救うことを目標に定めている。憲章に署名した企業や団体は、具体的な行動を率先して行い、この共通の目標の実現に貢献することを誓う。ヴァンシ・グループ傘下の高速道路会社 (Cofiroute、ASF、ESCOTA) は 2007 年 11 月 26 日に署名。参加組織の数は現在、1,450 を超えている。

#### 「トラック運転手交通安全啓蒙キャンペーン」(2009 年 9 月 17 日)のプログラム

##### 映画『高速道路で最優先されるもの—それは命』

安全を守る共通の闘いは、必然的にトラック運転手と高速道路網に出動するスタッフの闘いでもある。この闘いを具体的に紹介しようと、ヴァンシ・グループの高速道路会社はキャンペーン活動の一環として、この機会のために製作した映画『高速道路で優先されるもの—それは命』を上映する。映画では、事故の犠牲となった高速道路会社のスタッフと、事故を引き起こしたトラック運転手が証言。当事者双方が事故の状況や原因、一瞬の不注意で人生が台無しになるところを危うく逃れたときの恐怖などについて語る。安全に対する一般の人々の意識の向上に間違いなく貢献する「衝撃的」な映画だ。

##### ASF が管理する高速道路網でのイベント

- ルシヨン・サービスエリア(高速 A7 号線、km 15、リヨン～マルセイユ方面車線)

「トラック運転手を対象とした『安全運転村』」

時間: 10:00～19:00

多くのパートナーの協力を得て開催されるワークショップは、トラック運転手に対し、道路上の安全を守る機材や、経済的かつ環境にやさしい運転術を紹介する機会となる。

- オランジュ地区(高速 A7 号線、オランジュ中央インターチェンジ、km 167)

「高速道路にまつわる仕事の紹介」

時間: 10:00～15:00

トラック運転手の職業適性証書(CAP)の取得を目指すヴデーヌ職業高校の生徒を対象に、高速道路の舞台裏やシステムについて紹介し、理解を深めてもらう。このイベントは、高速道路を運転する際の注意点や、高速道路や料金所で働くスタッフの安全について、訓練段階からその意識の向上を図ることを目的とする。

#### **Cofiroute が管理する高速道路網でのイベント**

- サン=タルヌー／ポンテヴラル営業センター(高速 A10 号線、km 25、地方～パリ方面車線)

「高速道路の『舞台裏』」

時間: 9:30～12:30

同営業センターにAFT-IFTIMトラック運転手訓練センターで学ぶ20人の訓練生を招き、道路スタッフとともに高速道路の巡回監視を経験してもらう。

- サン=タルヌー・サービスエリア(高速 A10 号線、km 25、パリ～地方方面車線)

「安全な車間距離を保とう」

時間: 16:00～18:00

憲兵隊が安全な車間距離を守らない運転手を呼び止め、最近トラックに追突されたライトバンを見せ、「適切な」車間距離を保つ重要性を説く。

- サルト=サルジェール・マン・サービスエリア(高速 A11 号線、km 166、パリ～地方方面車線)

「高速道路スタッフを経験する」

時間: 16:00～20:00

サービスエリアで休憩しているトラック運転手を対象に、標識コーンの設置やタイヤのスレッド(トラックのタイヤの破片)の回収作業などを行うワークショップを通じて啓蒙活動を実施する。

#### **Escota が管理する高速道路網でのイベント**

- アルク・サービスエリア(高速 A8 号線、イタリア方面車線、km 38)

「トラック安全キャンペーン」

時間: 8:00～17:00

トラック運転手がエコ運転シミュレーターを体験。安全運転とCO2削減の取り組みについて理解してもらう。

各イベントは発表後、個別のイベントの宣伝メッセージがFMラジオの周波数107.7(高速道路FMとラジオ・トラフィックFM)で集中的に放送される予定。